



電気自動車の公共用充電設備 導入ガイド

～都内事業者向け～

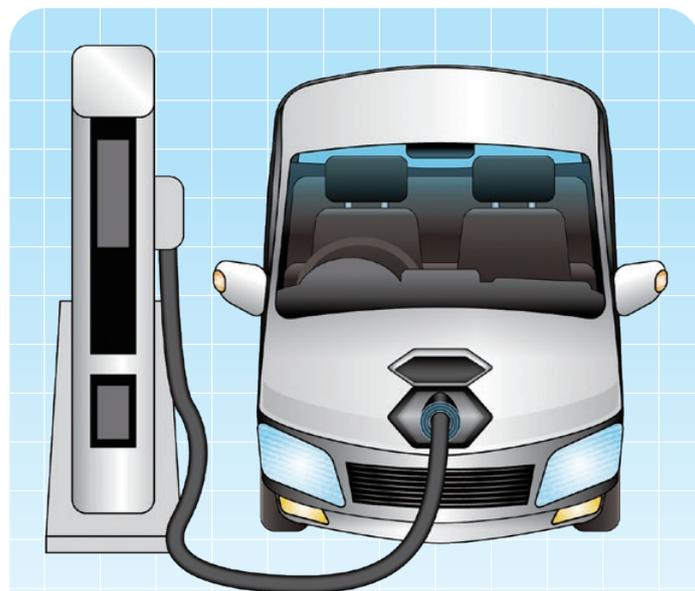


電気自動車の 公共用充電設備とは？

電気自動車は、モーターを動力源として走行する自動車です。走行中に排気ガスを出さず、蓄電池としても利用できる次世代のモビリティです。

ガソリン車がガソリンスタンドで給油するように、電気自動車は充電設備で充電します。充電設備は一般的な電気設備として、電気や消防関係の工事・手続きを行えば誰でも設置できます(※1)。

東京都では、ドライブ中に利用する一般開放された充電設備を「公共用充電設備」、自宅やオフィスなどの自動車の保管場所の充電を「非公共用充電設備」と定義しています。そして、「都内公共用充電設備 2025年までに5千基(※2)」という目標を掲げ、助成金によって普及を推進しています。都内の公共用充電設備の設置は、経済産業省補助金と東京都助成金を合わせて活用することが可能です(※3)。都内事業者のみなさん、公共用充電設備の設置を是非ご検討ください。



(※1) 出力200kW以下に限る。

(※2) 2019年度ゼロエミッション東京戦略より

(※3) 2020年度現在。商業施設等に付属する駐車場に限る。





普通充電設備

出力	10kW 未満
充電時間の目安	4~8 時間 (自動車の電池容量により大きく異なります。)
本体費用	20 万円~
工事費用	30 万円~ 300 万円程度 (現地の状況により大きく異なります。)
維持管理費用	通信・保守・コールセンター契約費用など 数万~十数万円程度 この他に、電気代がかかります。
用途	<ul style="list-style-type: none"> 住宅やオフィスなど、自動車の保管場所での充電 ショッピングセンターやホテルなど、長時間滞在する出先での充電
こんな事業者の方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> お客様の滞在時間が長いので、その間にゆっくり充電していただくことで、サービス向上につなげたい。

壁掛けタイプ



スタンドタイプ



急速充電設備

出力	10kW 以上
充電時間の目安	30 ~ 60 分程度 (機器の出力と自動車の電池容量により大きく異なります。)
本体費用	200 万円~
工事費用	250 万円~ 1000 万円程度 (現地の状況により大きく異なります。)
維持管理費用	通信・保守・コールセンター契約費用など 30~40万円程度 この他に、電気代がかかります。
用途	<ul style="list-style-type: none"> 高速道路のサービスエリアなど、長距離移動で立ち寄る充電 コンビニなど、短時間滞在する出先での充電
こんな事業者の方におすすめ	<ul style="list-style-type: none"> お客様の滞在時間が短いので、その間に素早く充電していただくことで、サービス向上につなげたい。 一般の方の長距離移動の際に立ち寄って利用していただくことで、社会貢献につなげたい。

出力50kW



出力90kW (2口タイプ)



電気工事について



例1

既存の電気設備の設備容量・契約容量に余裕がある場合

・配電盤や配線工事のみで済み、コストが安上がりです。

例2

既存の電気設備の設備容量・契約容量の余力を上回る場合

・設備増強工事や、電力契約の変更等が必要になります。
・または、充電設備のみ単独の電力契約とすることで、上記対応を回避できます。(※)

例3

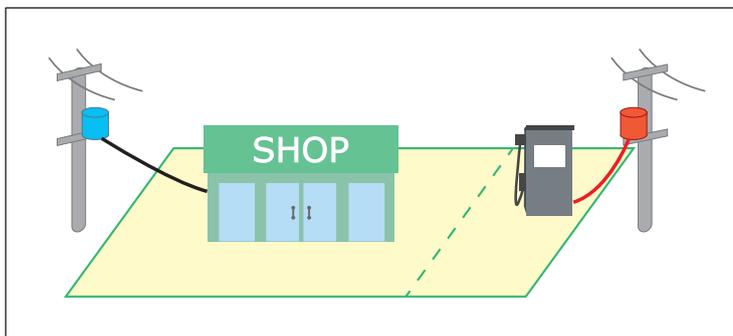
出力50kW以上の充電設備を設置する場合

・高圧受電契約になる場合は、キュービクル（高圧受電設備）の設置が必要です。

(※) 充電設備の単独契約

原則として、一つの敷地内では電力契約は一つとしなければなりません。しかし、急速充電設備を設置する場合の特例として、充電設備のみ単独で電力契約を結ぶことができます。これにより、建物の電力供給に影響を与えずに急速充電設備を設置することができます。

また、土地の一部を他の事業者へ賃貸して充電設備の設置・運営を許可する事業スキームも可能となります。



利用料収入について



○充電ネットワーク事業者の課金通信サービスに加入することで、充電設備利用者はクレジットカードで決済し、設置事業者は定期的に充電ネットワーク事業者から利用料の支払いを受けることができます。

○充電ネットワーク事業者のサービス内容によって、利用料があらかじめ定められている場合や、設置事業者が自由に設定できる場合があります。

○通信サービスに加入せず、無料開放とすることも考えられます。



導入事例

コスモ石油 セルフNEW江東SS

設置した設備	急速充電設備 (50kW) 1基
利用頻度	1日1～2回程度



導入者の声

- ガソリンスタンドという立ち寄りやすい場所で充電できる便利さ、さらに洗車等も兼ねなく依頼できることについて、EVオーナー様より喜び・感謝の声を頂いている。サービスステーションとしての意義を持ち、地域貢献・環境への配慮も積極的に行っている。
- EVオーナー様ともお話する機会があり、今後のビジネス拡大のチャンスにも繋がっている。

イオンモール多摩平の森

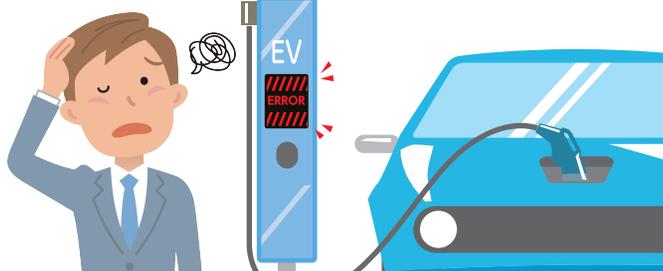
設置した設備	急速充電設備 (50kW) 1基 普通充電設備 (200V) 10基
利用頻度	急速充電設備 1日5回程度 普通充電設備 1日1回程度 (1基あたり)



導入者の声

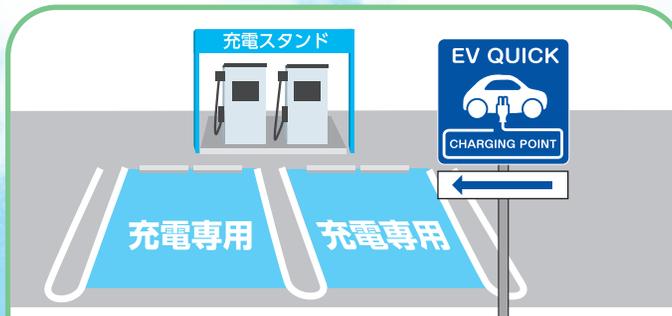
- 脱炭素化に向けた環境負荷軽減面での貢献を目指している。
- EV車をお持ちのお客さまが充電の為にご来店され、充電中に店舗にてお買い物いただくことで、売上に貢献できている。
- 課金サービス会社発行のカードによる支払いに加え、WAONカードでの支払いも可能とし、お客様サービスの一層の向上を図っている。

導入のヒント



機器のトラブルが起きたら？

保守契約をしていれば、保守会社が対応します。お客様の問合せも、コールセンターが対応します。



場所をわかりやすく案内したい

標識や路面表示が有効です。
(公道上の標識設置は、道路管理者の許可が必要です。)



充電設備をアピールしたい！

充電設備検索サイト各種に登録することで、ユーザーがサイトで検索して来訪できます。



補助金や助成金は、申請が大変では？

施工会社でサポートすることもありますので、相談してみましょう。また、東京都助成事業においては、申請の簡素化に随時努めてまいります。

補助金・助成金情報

下記ホームページ等にて、最新の情報を御確認ください。

経済産業省補助金（クリーンエネルギー自動車導入促進補助金）



一般公益財団法人
次世代自動車振興センター

URL <http://www.cev-pc.or.jp/>

東京都助成金（充電設備導入促進事業）



公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター
クール・ネット東京 都市エネ推進チーム

〒163-0810 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル14階
TEL 03-5990-5159 FAX 03-6279-4697

URL <https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hotel-evcharge/>

受付時間 月曜日～金曜日（祝祭日・年末年始除く。） 9:00～17:00（12:00～13:00を除く）

